

第2章 演習問題1

第 1 問テーマ

第10期

実績区分

会計システム等

→

期首実績残高（BS等）登録

→

BS等_実績元帳（前期繰越）

第 2 章 演習問題 1 P 41 ～ P 45

会計システム・基幹システム 第10期 期首実績残高
の 実績BS等残高が下記の数値だった場合

会計システム	実績期首残高	現金預金	借方	AA①	95,000	千円
		売掛金	借方	AB①	55,000	千円
		未払消費税等	貸方	AD①	5,000	千円
		資本金	貸方	AF①	100,000	千円
		繰越利益剰余金	貸方	AG①	45,000	千円
資金管理システム	実績期首残高	繰越資金	借方	DA①	95,000	千円
人事管理システム	実績期首残高	人員数	借方	ED①	9	人

下記の予算会計システムの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第10期 実績区分（期首残高）
入力画面 期首残高登録

第 2 章 P 42

種類	科目	貸借	回答NO	実績残高	数量単位
BS数値	現金預金	借方	1		千円
BS数値	売掛金	借方	2		千円
BS数値	未払消費税等	貸方	3		千円
BS数値	資本金	貸方	4		千円
BS数値	繰越利益剰余金	貸方	5		千円
BS型資金数値	繰越資金	借方	6		千円
BS型非会計数値	人員数	借方	7		人

B S 実績元帳（4月） 第 2 章 P 43

予算会計システム 第10期 実績区分（期首残高）

科 目 BS_現金預金 借方 ... AA

					単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			8	

B S 実績元帳（4月） 第 2 章 P 43

予算会計システム 第10期 実績区分（期首残高）

科 目 BS_売掛金 借方 ... AB

					単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			9	

B S 実績元帳（4月） 第 2 章 P 43

予算会計システム 第10期 実績区分（期首残高）

科 目 BS_未払消費税等 貸方 ... AD

					単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			10	

第2章 演習問題1

		B S	実績元帳（4月）		第	2	章	P	44
		予算会計システム	第10期	実績区分（期首残高）					
科 目	BS_資本金				貸方	…	AF		
								単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高				
4/1	実績	前期繰越			11				

		B S	実績元帳（4月）		第	2	章	P	44
		予算会計システム	第10期	実績区分（期首残高）					
科 目	BS_繰越利益剰余金				貸方	…	AG		
								単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高				
4/1	実績	前期繰越			12				

		資金	実績元帳（4月）		第	2	章	P	44
		予算会計システム	第10期	実績区分（期首残高）					
科 目	資金_繰越資金				借方	…	DA		
								単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高				
4/1	実績	前期繰越			13				

		KPI（非会計）	実績元帳（4月）		第	2	章	P	45
		予算会計システム	第10期	実績区分（期首残高）					
科 目	KPI_人員数				借方	…	ED		
								単位	人
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高				
4/1	実績	前期繰越			14				

第2章 演習問題2

第2問テーマ

第10期

実績区分

会計システム等 → 外部連携機能 → PLBS等_実績仕訳 → PLBS等_実績元帳【経過月4～12月】

第 2 章 演習問題 2 - 1 P 46 ～ P 54

会計システム 第10期 月次実績仕訳一覧
の エクセル出力が下記内容だった場合

	A列		E列	H列	L列	O列	
システム	日付	伝票NO	借方科目NO	借方金額	貸方科目NO	貸方金額	摘 要
		NOは省略		千円	NOは省略		千円
会計システム	4/30	1	売掛金	44,000	売上高	40,000	4月分売上高計上
					仮受消費税等	4,000	
会計システム	4/30	2	現金預金	22,000	売掛金	22,000	前年度2月分売掛金回収
会計システム	5/31	1	売掛金	44,000	売上高	40,000	5月分売上高計上
					仮受消費税等	4,000	
会計システム	5/31	2	現金預金	33,000	売掛金	33,000	前年度3月分売掛金回収
会計システム	5/31	3	未払消費税等	5,000	現金預金	5,000	前年度未払消費税等の納付

下記の予算会計システムの実績区分の実績仕訳の空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第10期 実績区分（4月・5月）
入力画面 外部連携機能

第 2 章 P 46・47

貸借	項目_予算会計システム	取込元列_会計システム	変換マスタ
	日付	A列	
借方	科目NO	E列	仮払消費税等→未払消費税等
借方	数値	H列	
貸方	科目NO	L列	仮受消費税等→未払消費税等
貸方	数値	O列	

書籍対応頁 第 2 章 P 48

BSPL_実績仕訳		4月売上高40,000千円の4/30計上						
				単位		千円		
日付	借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額	
4/30	1		2		3		4	
					5		6	
	借方合計		7		貸方合計		8	

注：仮受消費税等は仮払消費税等と自動相殺させるために、「未払消費税等」科目を用いる。
消費税率10%とする。以下同じ。

書籍対応頁 第 2 章 P 49

BS_実績仕訳		前年度の2月売掛金の4/30回収 22,000千円									
		単位						千円			
日付	借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額				
4/30	9		10		11		12				
	借方合計		13		貸方合計		14				

書籍対応頁 第 2 章 P 49

BSPL_実績仕訳		5月売上高40,000千円の5/31計上						
					単位		千円	
日付	借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額	
5/31	15		16		17		18	
					19		20	
	借方合計		21		貸方合計		22	

第2章 演習問題2

書籍対応頁 第 2 章 P 49

BS_実績仕訳

前年度の3月売掛金33,000千円の5/31回収

				単位	千円	
日付	借方科目		借方金額	貸方科目		貸方金額
5/31	23		24	25		26
		借方合計	27	貸方合計	28	

書籍対応頁 第 2 章 P 49

BS_実績仕訳

前年度未払消費税等5,000千円の5/31納付

				単位	千円	
日付	借方科目		借方金額	貸方科目		貸方金額
5/31	29		30	31		32
		借方合計	33	貸方合計	34	

書籍対応頁 P 50

BS

実績元帳（4～12月）

予算会計システム 第10期 実績区分（12月）

科目 BS_現金預金 借方 ... AA

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			35	
4/30	実績	BS_売掛金	36		37	
5/31	実績	BS_売掛金	38		39	
5/31	実績	BS_未払消費税等		40	41	
...略...						
12/31	実績	BS_売掛金		44,000		453,000

← 第1問より

書籍対応頁 P 51

BS

実績元帳（4～12月）

予算会計システム 第10期 実績区分（12月）

科目 BS_売掛金 借方 ... AB

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			42	
4/30	実績	諸口(売上高等)	43		44	
4/30	実績	BS_現金預金		45	46	
5/31	実績	諸口(売上高等)	47		48	
5/31	実績	BS_現金預金		49	50	
...略...						
12/31	実績	BS_現金預金		44,000		88,000

← 第1問より

書籍対応頁 P 52

BS

実績元帳（4～12月）

予算会計システム 第10期 実績区分（12月）

科目 BS_未払消費税等 貸方 ... AD

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			51	
4/30	実績	BS_売掛金		52	53	
5/31	実績	BS_売掛金		54	55	
5/31	実績	BS_現金預金	56		57	
...略...						
12/31	実績	BS_売掛金		4,000		36,000

← 第1問より

第2章 演習問題2

書籍対応頁 P 52

BS

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科目

BS_資本金

貸方

...

AF

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			58

←第1問より

書籍対応頁 第 2 章 P 53

BSPL_実績仕訳

4月売上高→月次純利益を繰越利益剰余金へ振替

				単位	千円
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	
59	60	61	62	63	
	64	65	66	67	
	借方合計		68	貸方合計 69	

書籍対応頁 第 2 章 P 54

BSPL_実績仕訳

5月売上高→月次純利益を繰越利益剰余金へ振替

				単位	千円
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	
70	71	72	73	74	
	75	76	77	78	
	借方合計		79	貸方合計 80	

書籍対応頁 第 2 章 P 53

BS

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科目

BS_繰越利益剰余金

貸方

...

AG

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			81
4/30	実績	PL_月次純利益		82	83
5/31	実績	PL_月次純利益		84	85

…略…

12/31	実績	PL_月次純利益		40,000	405,000
-------	----	----------	--	--------	---------

←第1問より

第2章 演習問題2

書籍対応頁 第 2 章 P 54

PL

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科目

PL_売上高

貸方

...

BA

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	BS_売掛金		86	87
5/31	実績	BS_売掛金		88	89
...略...					
12/31	実績	BS_売掛金		40,000	360,000

第 2 章 演習問題 2 - 2 P 55 ～ P 57

資金管理システム 第10期 月次実績_資金仕訳一覧
の エクセル出力が下記内容だった場合

	A列		E列	H列	L列	O列	
システム	日付	伝票NO	借方科目NO	借方金額	貸方科目NO	貸方金額	摘 要
	NOは省略			千円	NOは省略		千円
資金管理システム	4/30	1	繰越資金	22,000	売上収入	22,000	前年度2月分売掛金回収
資金管理システム	5/31	1	繰越資金	33,000	売上収入	33,000	前年度3月分売掛金回収
資金管理システム	5/31	2	税金等支出	5,000	繰越資金	5,000	前年度未払消費税等の納付

下記の予算会計システムの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第10期 実績区分（4月・5月）
入力画面 外部連携機能

第 2 章 P 46・47

貸借	項目_予算会計システム	取込元列_資金管理システム	変換マスタ
	日付	A列	
借方	科目NO	E列	
借方	数値	H列	
貸方	科目NO	L列	
貸方	数値	O列	

書籍対応頁 第 2 章 P 55

資金_実績仕訳

4/30売上収入22,000千円の計上

単位

千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
4/30	90	91	92	93
	借方合計	94	貸方合計	95

資金_実績仕訳

5/31売上収入33,000千円の計上

単位

千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
5/31	96	97	98	99
	借方合計	100	貸方合計	101

資金_実績仕訳

5/31_税金等支出5,000千円計上

単位

千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
5/31	102	103	104	105
	借方合計	106	貸方合計	107

第2章 演習問題2

書籍対応頁 P 56

資金

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科目

資金_繰越資金

借方

…

DA

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			108
4/30	実績	資金_売上収入	109		110
5/31	実績	資金_売上収入	111		112
5/31	実績	資金_税金等支出		113	114
…略…					
12/31	実績	資金_売上収入		44,000	453,000

← 第1問より

←第1問より

書籍対応頁 P 57

資金

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科 目

資金_売上収入

貸方

…

DB

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越				
4/30	実績	資金_繰越資金		115	116	
5/31	実績	資金_繰越資金		117	118	
…略…						
12/31	実績	資金_繰越資金			44,000	363,000

書籍対応頁 P 57

資金

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科目

資金_税金等支出

借方

…

DC

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
5/31	実績	資金_繰越資金	119		120
…略…					
12/31	実績				5,000

第2章 演習問題2

第 2 章 演習問題 2 - 3 P 58 ～ P 60

人事管理システム 第10期 月次実績_人員増減一覧
の エクセル出力が下記内容だった場合

	A列		E列	H列	L 列	O列	
システム	日付		借方科目NO	借方数量	貸方科目NO	貸方数量	摘 要
		NOは省略		人	NOは省略		人
人事管理システム	4/30		採用	2			4 月人員増加_採用
人事管理システム	5/31				退職	1	5 月人員減少_退職
人事管理システム	12/31		採用	1			12月人員増加_採用

下記の予算会計システムの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第10期 実績区分（12月）

入力画面 外部連携機能

第 2 章 P 46・47

貸借	項目_予算会計システム	取込元列_人事管理システム	変換マスタ
	日付	A列	
借方	科目NO	E列	人員数（相手勘定：人員数の増加理由_採用）
借方	数値	H列	
貸方	科目NO	L列	人員数（相手勘定：人員数の減少理由_退職）
貸方	数値	O列	

書籍対応頁 第 2 章 P 58

KPI_実績仕訳	4/30_人員数の増加理由_採用2人の非会計数値の実績仕訳計上			
			単位	人
日付	借方科目	借方数量	貸方科目	貸方数量
4/30	121	122	123	124
		借方合計	125	貸方合計 126

資金_実績仕訳	5/31_人員数の減少理由_退職1人の非会計数値の実績仕訳計上			
			単位	人
日付	借方科目	借方数量	貸方科目	貸方数量
5/31	127	128	129	130
		借方合計	131	貸方合計 132

KPI_実績仕訳	12/31_人員数の増加理由_採用1人の非会計数値の実績仕訳計上			
			単位	人
日付	借方科目	借方数量	貸方科目	貸方数量
12/31	133	134	135	136
		借方合計	137	貸方合計 138

書籍対応頁 P 59

KPI（非会計） 実績元帳（4～12月）

予算会計システム 第10期 実績区分（12月）

科 目	KPI_人員数			借方	...	ED	単位	人
	行区分	相手科目	借方	貸方	残高			
	実績	前期繰越				139		
0	実績	KPI_人員数の増加理由_採用	140			141		
L	実績	KPI_人員数の減少理由_退職		142		143		
1	実績	KPI_人員数の増加理由_採用		1				11

← 第1問より

第2章 演習問題2

書籍対応頁 P 60

KPI（非会計）

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科 目

KPI_人員数の増加理由_採用

貸方

...

EE

単位

人

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	KPI_人員数		144	145
...略...					
12/31	実績	KPI_人員数		1	3

KPI（非会計）

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科 目

KPI_人員数の減少理由_退職

借方

...

EF

単位

人

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
5/31	実績	KPI_人員数	146		147
...略...					
12/31	実績	KPI_人員数	0		1

第 2 章 演習問題 2 - 4 P 61 ～ P 63

販売管理システム 第10期 月次実績_販売数量一覧
の エクセル出力が下記内容だった場合

	A列		E列	H列	L 列	O列	
システム	日付		借方科目NO	借方数量	貸方科目NO	貸方数量	摘 要
			NOは省略		個	NOは省略	
販売管理システム	4/30		販売	40			4 月販売数量
販売管理システム	5/31		販売	40			5 月販売数量
販売管理システム	12/31		販売	40			12月販売数量

下記の予算会計システムの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第10期 実績区分（12月）

入力画面 外部連携機能

第 2 章 P 46・47

貸借	項目_予算会計システム	取込元列_販売管理システム	変換マスタ
	日付	A列	
借方	科目NO	E列	販売数量（相手勘定：販売数量の増加理由_売上）
借方	数値	H列	
貸方	科目NO	L列	販売数量（相手勘定：販売数量の減少理由_キャンセル）
貸方	数値	O列	

第2章 演習問題2

書籍対応頁 第 2 章 P 61

KPI_実績仕訳		4月_販売数量の増加理由_売上の非会計数値の実績仕訳計上			
		単位			個
日付	借方科目	借方数量		貸方科目	貸方数量
4/30	148		149	150	151
	借方合計	152		貸方合計	153

KPI_実績仕訳		5月_販売数量の増加理由_売上の非会計数値の実績仕訳計上			
		単位			個
日付	借方科目	借方数量		貸方科目	貸方数量
5/31	154		155	156	157
	借方合計	158		貸方合計	159

書籍対応頁 P 62

KPI（非会計）

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科 目

KPI_販売数量

借方

...

EA

単位

個

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	KPI_販売数量の増加理由_売上	160		161
5/31	実績	KPI_販売数量の増加理由_売上	162		163
...略...					
12/31	実績	KPI_販売数量の増加理由_売上		40	360

書籍対応頁 P 63

KPI（非会計）

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科 目

KPI_販売数量の増加理由_売上

貸方

...

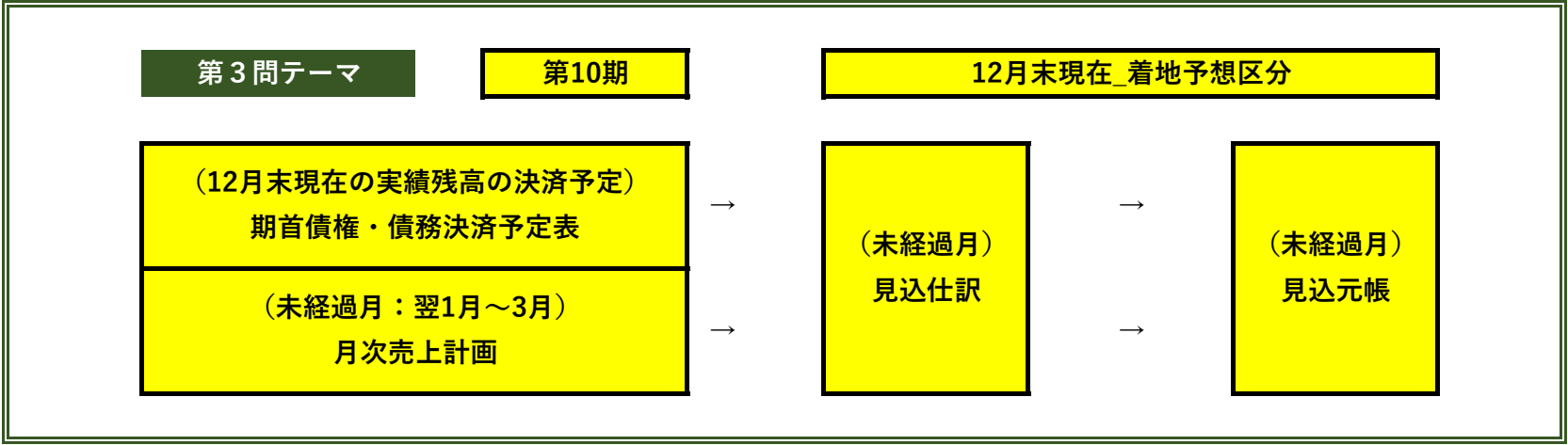
EB

単位

個

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	KPI_販売数量		164	165
5/31	実績	KPI_販売数量		166	167
...略...					
12/31	実績	KPI_販売数量		40	360

第2章 演習問題3



第 2 章 演習問題 3 - 1 P 64 ~ P 66

下記の予算会計システムの入力画面と自動予算仕訳の空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第10期 着地予想区分 (12月末現在)
入力画面 期首債権・債務決済予定表 【未経過月】 翌 1 月～ 3 月
第 2 章 P 64 ~ P 66

決済条件 : 当月末締翌々月末振込入金 (2 カ月後入金)

NO	項 目	数量	翌 1 月		翌 2 月		翌 3 月
1	BS_売掛金		第 2 問実績元帳12月末残高 ↓				
2	月初残高… i	千円	1		4		
3	決済予定額… ii 注 1	千円	2		5		
4	月末残高… i - ii = iii	千円	3		6		

BS_売掛金の12月末現在の実績元帳の残高内訳は下記の通り。
11月発生売掛金 44,000 千円 12月発生売掛金 44,000 千円

注 1 下記の 見込仕訳登録 が NO 3 行に埋め込まれている。 単位 : 千円

BS_現金預金 ii / BS_売掛金 ii 資金_繰越資金 ii / 資金_売上収入 ii

書籍対応頁 第 2 章 P 66

BS_見込仕訳		11月発生売掛金の翌1月売掛金回収のBS_見込仕訳計上					
		単位				千円	
日付		借方科目	借方金額	貸方科目		貸方金額	
7		8	9	10		11	
		借方合計	12	貸方合計	13		

資金_見込仕訳		翌 1 月の売上収入の資金_見込仕訳計上					
		単位				千円	
日付		借方科目	借方金額	貸方科目		貸方金額	
14		15	16	17		18	
		借方合計	19	貸方合計	20		

書籍対応頁 第 2 章 P 66

BS_見込仕訳		12月発生売掛金の翌2月売掛金回収の見込仕訳計上					
		単位				千円	
日付		借方科目	借方金額	貸方科目		貸方金額	
21		22	23	24		25	
		借方合計	26	貸方合計	27		

資金_見込仕訳		翌2月の売上収入の資金_見込仕訳計上					
		単位				千円	
日付		借方科目	借方金額	貸方科目		貸方金額	
28		29	30	31		32	
		借方合計	33	貸方合計	34		

第2章 演習問題3

第 2 章 演習問題 3 - 2 P 67 ~ P 75

下記の予算会計システムの入力画面と自動予算仕訳の空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

入力画面 月次売上計画（未経過月） 【未経過月】翌1月～3月

第 2 章 P 67 ~ P 75

決済条件 : 当月末締翌々月末振込入金（2カ月後入金）

NO		数量単位	翌1月（見込）	翌2月（見込）	翌3月（見込）
1	平均販売単価 ・・・ i	千円	予 1,000 →見 900	予 1,000 →見 900	予 1,000 →見 900
2	販売数量 ・・・ ii 注1	個	予 40 →見 45	予 40 →見 50	予 40 →見 55
3	売上高 ・・・ i × ii = iii 注2	千円	予 40,000 →見 40,500	予 40,000 →見 45,000	予 40,000 →見 49,500
	人員数				
4	人員数_月初残高 ・・・ iv	人	予 11 →見 11	予 11 →見 11	予 11 →見 10
5	人員数_月次増加（採用） ・・・ v 注3	人	予 0 →見 0	予 0 →見 0	予 1 →見 3
6	人員数_月次減少（退職） ・・・ vi 注4	人	予 0 →見 0	予 0 →見 1	予 1 →見 2
7	人員数_月末残高 ・・・ iv + v - vi = vii	人	予 11 →見 11	予 11 →見 10	予 11 →見 11

注1 下記の 見込仕訳登録 が NO 2 行に埋め込まれている。 単位 : 個

非会計数値_販売数量 ii / 非会計数値_販売数量の増加理由_売上 ii

注2 下記の 見込仕訳登録 が NO 3 行に埋め込まれている。 単位 : 千円

BS_売掛金 iii + iii´ = iii´´ / PL_売上高 iii
BS_未払消費税等 iii × 10% = iii´ iii´´

決済条件 2月後決済

注3 下記の 見込仕訳登録 が NO 5 行に埋め込まれている。 単位 : 人

非会計数値_人員数 v / 非会計数値_人員数の増加理由_採用 v

注4 下記の 見込仕訳登録 が NO 6 行に埋め込まれている。 単位 : 人

非会計数値_人員数の減少理由_退職 vi / 非会計数値_人員数 vi

第2章 演習問題3

注1 第 2 章 P 69

KPI_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、KPI見込仕訳の自動計上（翌1月分販売数量45個計上）			
単位				個	
日付		借方科目	借方数量	貸方科目	貸方数量
35		36	37	38	39
		借方合計	40	貸方合計	41

KPI_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、KPI見込仕訳の自動計上（翌2月分販売数量50個計上）			
単位				個	
日付		借方科目	借方数量	貸方科目	貸方数量
42		43	44	45	46
		借方合計	47	貸方合計	48

KPI_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、KPI見込仕訳の自動計上（翌3月分販売数量55個計上）			
単位				個	
日付		借方科目	借方数量	貸方科目	貸方数量
49		50	51	52	53
		借方合計	54	貸方合計	55

注2 書籍対応頁 第 2 章 P 70

BSPL_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、見込仕訳の自動計上（翌1月分売上計上）			
単位				千円	
日付		借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
56		57	58	59	60
				61	62
		借方合計	63	貸方合計	64

書籍対応頁 第 2 章 P 71

BS_見込仕訳		翌1月の見込仕訳の売掛金発生額（決済条件：2ヵ月後入金）の売掛金回収見込仕訳の自動計上			
単位				千円	
日付		借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
65		66	67	68	69
		借方合計	70	貸方合計	71

書籍対応頁 第 2 章 P 71

資金_見込仕訳		翌1月の見込仕訳の売掛金発生額（決済条件：2ヵ月後入金）の売上収入見込仕訳の自動計上			
単位				千円	
日付		借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
72		73	74	75	76
		借方合計	77	貸方合計	78

書籍対応頁 第 2 章 P 70

BSPL_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、見込仕訳の自動計上（翌2月分売上計上）			
単位				千円	
日付		借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
79		80	81	82	83
				84	85
		借方合計	86	貸方合計	87

2月発生の売掛金発生額（見込値）は、決済条件：2ヵ月後の売掛金回収は次年度の4月になるので、第10期の見込仕訳の売掛金回収は発生しない。

第2章 演習問題3

書籍対応頁 第 2 章 P 70

BSPL_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、見込仕訳の自動計上（翌3月分売上計上）							
					単位		千円		
日付		借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額	
88		89		90		91		92	
						93		94	
		借方合計		95		貸方合計		96	

3月発生の売掛金発生額（見込値）は、決済条件：2カ月後の売掛金回収は次年度の5月になるので、第10期の見込仕訳の売掛金回収は発生しない。

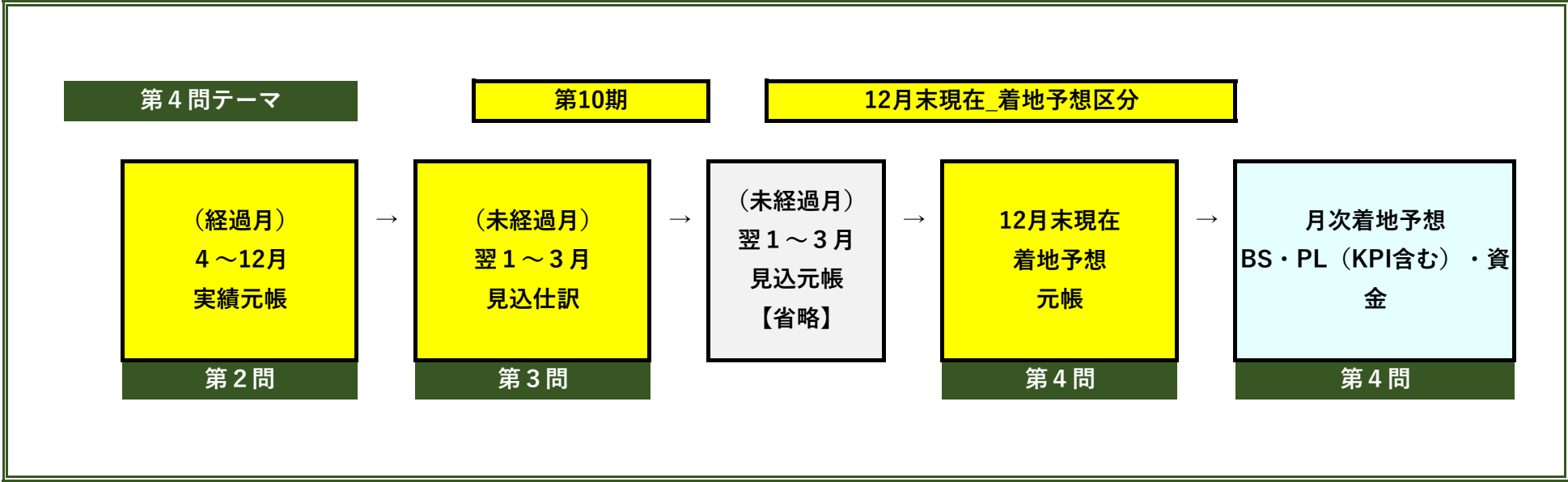
注3注4 書籍対応頁 第 2 章 P 74

KPI_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、KPI見込仕訳の自動計上（翌3月分人員採用計上）									
								単位		人	
日付		借方科目		借方数量		貸方科目		貸方数量			
97		98		99		100		101			
		借方合計		102		貸方合計		103			

KPI_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、KPI見込仕訳の自動計上（翌2月分人員1名退職計上）									
								単位		人	
日付		借方科目		借方数量		貸方科目		貸方数量			
104		105		106		107		108			
		借方合計		109		貸方合計		110			

KPI_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、KPI見込仕訳の自動計上（翌3月分人員2名退職計上）									
								単位		人	
日付		借方科目		借方数量		貸方科目		貸方数量			
111		112		113		114		115			
		借方合計		116		貸方合計		117			

第2章 演習問題4



第2章 演習問題4

書籍対応頁 P 79

BS 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

科目 BS_未払消費税等 貸方 AD

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			35
4/30	実績	BS_売掛金		36	37
5/31	実績	BS_売掛金		38	39
5/31	実績	BS_現金預金	40		41

← 第 1 問より

…略…

12/31	実績	BS_売掛金		4,000	36,000
翌1/31	見込	BS_売掛金		42	43
翌2/28	見込	BS_売掛金		44	45
翌3/31	見込	BS_売掛金		46	47

書籍対応頁 P 80

BS 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

科目 BS_資本金 貸方 AF

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			48

← 第 1 問より

書籍対応頁 第 2 章 P 81

BSPL_見込仕訳 翌 1 月売上高→月次純利益を繰越利益剰余金へ振替					
				単位	千円
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	
49	50	51	52	53	
	54	55	56	57	
	借方合計	58	貸方合計	59	

書籍対応頁 第 2 章 P 82

BSPL_実績仕訳 翌 2 月売上高→月次純利益を繰越利益剰余金へ振替					
				単位	千円
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	
60	61	62	63	64	
	65	66	67	68	
	借方合計	69	貸方合計	70	

書籍対応頁 第 2 章 P 82

BSPL_実績仕訳 翌 3 月売上高→月次純利益を繰越利益剰余金へ振替					
				単位	千円
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	
71	72	73	74	75	
	76	77	78	79	
	借方合計	80	貸方合計	81	

第2章 演習問題4

書籍対応頁 第 2 章 P 81

B S 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

科 目 BS_繰越利益剰余金 貸方 … AG

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			82
4/30	実績	PL_月次純利益		83	84
5/31	実績	PL_月次純利益		85	86

← 第 1 問より

…略…

12/31	実績	PL_月次純利益			40,000		405,000
翌1/31	見込	PL_月次純利益		87		88	
翌2/28	見込	PL_月次純利益		89		90	
翌3/31	見込	PL_月次純利益		91		92	

上記のBS_着地予想元帳より、月次着地予想BSの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 P 83

B S 12月末現在_着地予想BS

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

BS着地予想元帳より自動転記

単位 千円

科目	実績		見込		見込		見込【着地見込】	
	4～12月		1月		2月		3月	
現金預金	93		94		95		96	
売掛金	97		98		99		100	
資産合計	101		102		103		104	
未払消費税等	105		106		107		108	
負債合計	109		110		111		112	
資本金	113		114		115		116	
繰越利益剰余金	117		118		119		120	
純資産合計	121		122		123		124	
負債及び純資産合計	125		126		127		128	

↑
通期実績BSとみなす

書籍対応頁 第 2 章 P 85

P L 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

科 目 PL_売上高 貸方 … BA

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	BS_売掛金		129	130
5/31	実績	BS_売掛金		131	132

…略…

12/31	実績	BS_売掛金			40,000		360,000
翌1/31	見込	BS_売掛金		133		134	
翌2/28	見込	BS_売掛金		135		136	
翌3/31	見込	BS_売掛金		137		138	

第2章 演習問題4

書籍対応頁 P 86

KPI（非会計）

着地予想元帳

予算会計システム

第10期

着地予想区分（12月末現在）

科 目

KPI_販売数量

借方

…

EA

単位

個

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	KPI_販売数量の増加理由_売上	139		140
5/31	実績	KPI_販売数量の増加理由_売上	141		142

…略…

12/31	実績	KPI_販売数量の増加理由_売上		40		360
翌1/31	見込	KPI_販売数量の増加理由_売上	143		144	
翌2/28	見込	KPI_販売数量の増加理由_売上	145		146	
翌3/31	見込	KPI_販売数量の増加理由_売上	147		148	

KPI_販売数量の増加理由_売上（貸方）の着地予想元帳は省略。

書籍対応頁 P 87

KPI（非会計）

着地予想元帳

予算会計システム

第10期

着地予想区分（12月末現在）

科 目

KPI_人員数

借方

…

ED

単位

人

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			149
4/30	実績	KPI_人員数の増加理由_採用	150		151
5/31	実績	KPI_人員数の減少理由_退職		152	153

…略…

12/31	実績	KPI_人員数の増加理由_採用		1		11
翌2/28	見込	KPI_人員数の減少理由_退職		154	155	
翌3/31	見込	KPI_人員数の増加理由_採用	156		157	
翌3/31	見込	KPI_人員数の減少理由_退職		158	159	

←第1問より

上記のPL_着地予想元帳及びKPI_着地予想元帳より、月次着地予想PL（KPI含む）の空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 P 88

P L

KPI（非会計）

12月末現在_着地予想PL（非会計数値含む）

予算会計システム

第10期

着地予想区分（12月末現在）

PL着地予想元帳及びKPI_着地予想元帳より自動転記

科目	実績		見込		見込		見込		着地見込	
	4～12月		1月		2月		3月		通期累計	
売上高（千円）	160		161		162		163		164	
販売数量（個）	165		166		167		168		169	
平均販売単価（千円）	170		171		172		173			
※縦計算										
当期純利益（千円）	174		175		176		177		178	
人員数（人）	179		180		181		182			
一人当たり売上高（千円）	183		184		185		186			

一人売上高は便宜上、期間の末日の人員数で計算する。

通期実績PLとみなす
KPI含む

第2章 演習問題4

書籍対応頁 P 90

資金 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

科目 資金 繰越資金 借方 ... DA 単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方		貸方		残高
4/1	実績	前期繰越					187
4/30	実績	資金 売上収入	188				189
5/31	実績	資金 売上収入	190				191
6/30	実績	資金 税金等支出		192			193

←第1問より

…略…

12/31	実績	資金 売上収入		44,000			453,000
翌1/31	見込	資金 売上収入	194			195	
翌2/28	見込	資金 売上収入	196			197	
翌3/31	見込	資金 売上収入	198			199	

書籍対応頁 P 91

資金 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

科目 資金 売上収入 貸方 ... DB 単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方		貸方		残高
4/1	実績	前期繰越					
4/30	実績	資金 繰越資金		200		201	
5/31	実績	資金 繰越資金		202		203	

…略…

12/31	実績	資金 繰越資金			44,000		363,000
翌1/31	見込	資金 繰越資金		204		205	
翌2/28	見込	資金 繰越資金		206		207	
翌3/31	見込	資金 繰越資金		208		209	

書籍対応頁 P 92

資金 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

科目 資金 税金等支出 借方 ... DC 単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方		貸方		残高
4/1	実績	前期繰越					
5/31	実績	資金 繰越資金	210			211	

…略…

12/31	実績						5,000
-------	----	--	--	--	--	--	-------

上記の資金 着地予想元帳より、月次着地予想 資金計画の空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

第2章 演習問題4

書籍対応頁 P 93

資金 12月末現在 着地予想 資金計画

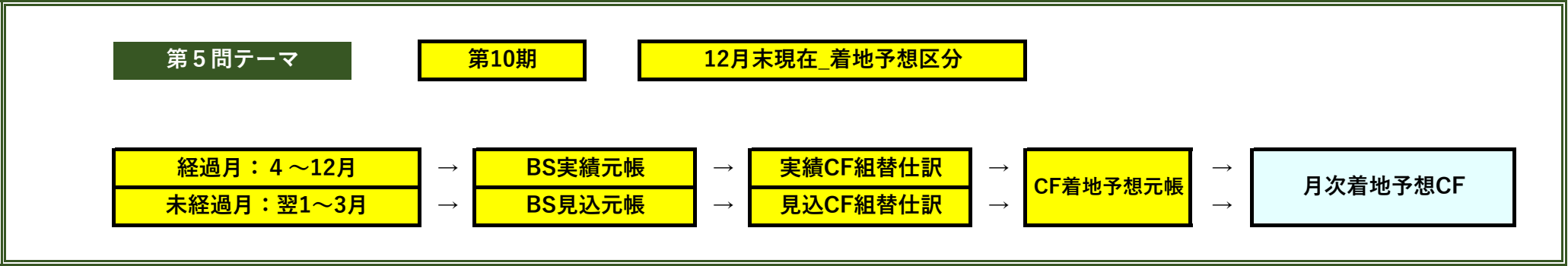
予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

資金 着地予想元帳より自動転記 単位 千円

科目	実績		見込		見込		見込		着地見込	
	4～12月		1月		2月		3月		通期累計	
売上収入	212		213		214		215		216	
税金等支出	217								218	
資金収支	219		222		225		228		231	
月初資金残高	220		223		226		229		232	
月末資金残高	221		224		227		230		233	

↑
通期実績資金収支
とみなす

第2章 演習問題5



第4問のBS_着地予想元帳の月次増減差額を基礎としてCF科目組替仕訳を設定し、CF_着地予想元帳へ自動転記し、さらに月次着地予想CFへ自動転記するプロセスの空欄に記入して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 第2章 P95 CF科目 CF_税引前当期純利益

CF組替_実績仕訳	4月のBS_繰越利益剰余金増減差額をCF_税引前当期純利益へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。			
CF科目は貸方固定			単位	千円
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
4/30	1	2	3	4
	借方合計	5	貸方合計	6

書籍対応頁 第2章 P96

CF組替_実績仕訳	5月のBS_繰越利益剰余金増減差額をCF_税引前当期純利益へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。			
CF科目は貸方固定			単位	千円
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
5/31	7	8	9	10
	借方合計	11	貸方合計	12

・・・6月～12月のCF組替_実績仕訳は省略・・・

書籍対応頁 第2章 P96

CF組替_見込仕訳	翌1月のBS_繰越利益剰余金増減差額をCF_税引前当期純利益へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。			
CF科目は貸方固定			単位	千円
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌1/31	13	14	15	16
	借方合計	17	貸方合計	18

書籍対応頁 第2章 P97

CF組替_見込仕訳	翌2月のBS_繰越利益剰余金増減差額をCF_税引前当期純利益へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。			
CF科目は貸方固定			単位	千円
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌2/28	19	20	21	22
	借方合計	23	貸方合計	24

書籍対応頁 第2章 P97

CF組替_見込仕訳	翌3月のBS_繰越利益剰余金増減差額をCF_税引前当期純利益へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。			
CF科目は貸方固定			単位	千円
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌3/31	25	26	27	28
	借方合計	29	貸方合計	30

経過月：CF組替_実績仕訳と未経過月：CF組替_見込仕訳のCF科目をCF_着地予想元帳へ転記する。

第2章 演習問題5

書籍対応頁P98

CF着地予想元帳

予算会計システム第10期着地予想区分（12月末現在）

科目CF_税引前当期純利益貸方...CA

CF科目は貸方固定単位千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	±BS_繰越利益剰余金（増減差額）		31	32
5/31	実績	±BS_繰越利益剰余金（増減差額）		33	34
...略...					
12/31	実績	±BS_繰越利益剰余金（増減差額）		40,000	360,000
翌1/31	見込	±BS_繰越利益剰余金（増減差額）		35	36
翌2/28	見込	±BS_繰越利益剰余金（増減差額）		37	38
翌3/31	見込	±BS_繰越利益剰余金（増減差額）		39	40

書籍対応頁第2章P99・100

CF科目CF_売上債権の増減額

CF組替_実績仕訳4月のBS_売掛金増減差額をCF_売上債権の増減額へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
4/30			41	42
			45	46
	借方合計	43	貸方合計	44

書籍対応頁第2章P100

CF組替_実績仕訳5月のBS_売掛金増減差額をCF_売上債権の増減額へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
5/31			47	48
			51	52
	借方合計	49	貸方合計	50

・・・6月～12月のCF組替_実績仕訳は省略・・・

書籍対応頁第2章P101

CF組替_見込仕訳翌1月のBS_売掛金増減差額をCF_売上債権の増減額へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌1/31			53	54
			57	58
	借方合計	55	貸方合計	56

書籍対応頁第2章P102

CF組替_見込仕訳翌2月のBS_売掛金増減差額をCF_売上債権の増減額へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌2/28			59	60
			63	64
	借方合計	61	貸方合計	62

書籍対応頁第2章P102

CF組替_見込仕訳翌3月のBS_売掛金増減差額をCF_売上債権の増減額へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌3/31			65	66
			69	70
	借方合計	67	貸方合計	68

経過月：CF組替_実績仕訳と未経過月：CF組替_見込仕訳のCF科目をCF_着地予想元帳へ転記する。

第2章 演習問題5

書籍対応頁P103

CF着地予想元帳

予算会計システム第10期着地予想区分（12月末現在）

科目CF_売上債権の増減額貸方...CB

CF科目は貸方固定単位千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	±BS_売掛金（増減差額）		71	72
5/31	実績	±BS_売掛金（増減差額）		73	74
…略…					
12/31	実績	±BS_売掛金（増減差額）		略	△ 33,000
翌1/31	見込	±BS_売掛金（増減差額）		75	76
翌2/28	見込	±BS_売掛金（増減差額）		77	78
翌3/31	見込	±BS_売掛金（増減差額）		79	80

書籍対応頁第2章P104・105CF科目CF_未払消費税等の増減額

CF組替_実績仕訳4月のBS_未払消費税等増減差額をCF_未払消費税等の増減額へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
4/30	81	82	83	84
	借方合計	85	貸方合計	86

書籍対応頁第2章P105

CF組替_実績仕訳5月のBS_未払消費税等増減差額をCF_未払消費税等の増減額へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
5/31	87	88	89	90
	借方合計	91	貸方合計	92

・・・6月～12月のCF組替_実績仕訳は省略・・・

書籍対応頁第2章P106

CF組替_見込仕訳翌1月のBS_未払消費税等増減差額をCF_未払消費税等の増減額へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌1/31	93	94	95	96
	借方合計	97	貸方合計	98

書籍対応頁第2章P106

CF組替_見込仕訳翌2月のBS_未払消費税等増減差額をCF_未払消費税等の増減額へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌2/28	99	100	101	102
	借方合計	103	貸方合計	104

書籍対応頁第2章P107

CF組替_見込仕訳翌3月のBS_未払消費税等増減差額をCF_未払消費税等の増減額へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌3/31	105	106	107	108
	借方合計	109	貸方合計	110

経過月：CF組替_実績仕訳と未経過月：CF組替_見込仕訳のCF科目をCF_着地予想元帳へ転記する。

第2章 演習問題5

書籍対応頁P108

CF着地予想元帳

予算会計システム第10期着地予想区分（12月末現在）

科目CF_未払消費税等の増減額貸方…CC

CF科目は貸方固定単位千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	±BS_未払消費税等（増減差額）		111	112
5/31	実績	±BS_未払消費税等（増減差額）		113	114
…略…					
12/31	実績	±BS_未払消費税等（増減差額）		4,000	31,000
翌1/31	見込	±BS_未払消費税等（増減差額）		115	116
翌2/28	見込	±BS_未払消費税等（増減差額）		117	118
翌3/31	見込	±BS_未払消費税等（増減差額）		119	120

上記のCF_着地予想元帳より、月次着地予想CFの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。
便宜上、「0円」も「0千円」と表示して下さい。

書籍対応頁P109

CF12月末現在_着地予想CF

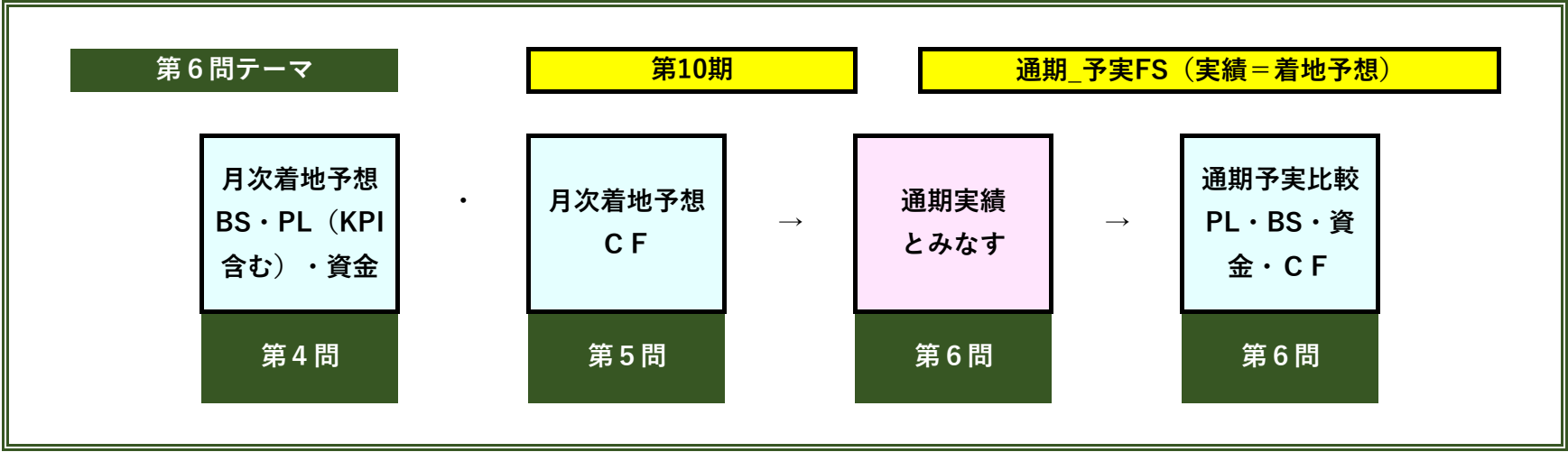
予算会計システム第10期着地予想区分（12月末現在）

CF着地予想元帳より自動転記単位千円

科目	実績		見込		見込		見込		着地見込	
	4～12月		1月		2月		3月		通期累計	
税引前当期純利益	121		122		123		124		125	
売上債権の増減額	126		127		128		129		130	
未払消費税等の増減額	131		132		133		134		135	
営業活動によるCF	136		137		138		139		140	
投資活動によるCF		0		0		0		0		0
財務活動によるCF		0		0		0		0		0
現金及び現金同等物の増減額	141		144		147		150		153	
現金及び現金同等物の期首残高	142		145		148		151		154	
現金及び現金同等物の期末残高	143		146		149		152		155	

↑
通期実績CFとみなす

第2章 演習問題6



第 2 章 演習問題 6 – 1 P 111 ～ P 125

第 4 問の着地予想PL・BS・資金と第 5 問の着地予想CFを通期の実績とみなし、通期予実比較FSの空欄に記入して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

月次着地予想PL（KPI含む）より、通期予実比較PL（KPI含む）の空欄に記入して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 P 88

PL KPI（非会計） 12月末現在_着地予想PL（非会計数値含む）

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

PL着地予想元帳及びKPI_着地予想元帳より自動転記 第 4 問より抜粋

科目	実績		見込		見込		見込		着地見込	
	4～12月		1月		2月		3月		通期累計	
売上高（千円）	160	360,000	161	40,500	162	45,000	163	49,500	164	495,000
販売数量（個）	165	360	166	45	167	50	168	55	169	510
平均販売単価（千円）	170	1,000	171	900	172	900	173	900		970.588
当期純利益（千円）	174	360,000	175	40,500	176	45,000	177	49,500	178	495,000
人員数（人）	179	11	180	11	181	10	182	11		11
一人当たり売上高（千円）	183	32,727	184	3,682	185	4,500	186	4,500		45,000

一人売上高は便宜上、期間の末日の人員数で計算する。

通期実績PLとみなす
KPI含む

書籍対応頁 P 112

PL KPI（非会計） 予算実績（12月末着地予想）比較PL（非会計数値含む）

予算会計システム 第10期 通期予実比較PL(KPI含む) 単位 千円

科目	予算		着地見込＝実績		予実差異		原因	対応策
	通期累計		通期累計		通期累計		通期	通期
売上高（千円）		505,000	1		2		略	略
販売数量（個）		505	3		4		略	略
平均販売単価（千円）		1,000	5		6		略	略
当期純利益（千円）		505,000	7		8		略	略
人員数（人）		12	9		10		略	略
一人当たり売上高（千円）		42,083	11		12		略	略

書籍の設例では12月末の着地予想_PL等と翌 2 月末着地予想_PL等がイコールと仮定している。
BS型KPI科目である「人員数」については、
第 3 章の第11期の月次予算作成において、期首残高登録され、KPI_予算元帳の前期繰越に転記される。

第2章 演習問題6

月次着地予想BSより、通期予実比較BSの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 P 83

B S 12月末現在_着地予想BS

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

BS着地予想元帳より自動転記 第4問より抜粋 単位 千円

科目	実績		見込		見込		見込【着地見込】	
	4～12月		1月		2月		3月	
現金預金	93	453,000	94	497,000	95	541,000	96	585,550
売掛金	97	88,000	98	88,550	99	94,050	100	103,950
資産合計	101	541,000	102	585,550	103	635,050	104	689,500
未払消費税等	105	36,000	106	40,050	107	44,550	108	49,500
負債合計	109	36,000	110	40,050	111	44,550	112	49,500
資本金	113	100,000	114	100,000	115	100,000	116	100,000
繰越利益剰余金	117	405,000	118	445,500	119	490,500	120	540,000
純資産合計	121	505,000	122	545,500	123	590,500	124	640,000
負債及び純資産合計	125	541,000	126	585,550	127	635,050	128	689,500

通期実績BSとみなす

書籍対応頁 P 115

B S 予算実績（12月末着地予想）比較BS

予算会計システム 第10期 通期予実比較B S 単位 千円

科目	予算		着地見込＝実績		予実差異		原因	対応策
	通期累計		通期累計		通期累計		通期	通期
現金預金		614,500	13		14		略	略
売掛金		88,000	15		16		略	略
資産合計		702,500	17		18		略	略
未払消費税等		50,500	19		20		略	略
負債合計		50,500	21		22		略	略
資本金		100,000	23		24		略	略
繰越利益剰余金		552,000	25		26		略	略
純資産合計		652,000	27		28		略	略
負債及び純資産合計		702,500	29		30		略	略

書籍の設例では12月末着地予想BSと翌2月末着地予想BSがイコールと仮定している。
第3章の第11期の月次予算作成において、期首残高登録され、BS_予算元帳の前期繰越に転記される。
また、売掛金・未払消費税等の金額は、期首債権債務決済予定表の期首残高となる。

第2章 演習問題6

月次着地予想_資金計画より、通期予実比較_資金収支の空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 P 93

資金 12月末現在_着地予想_資金計画

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

資金_着地予想元帳より自動転記 第4問より 単位 千円

科目	実績		見込		見込		見込		着地見込	
	4～12月		1月		2月		3月		通期累計	
売上収入	212	363,000	213	44,000	214	44,000	215	44,550	216	495,550
税金等支出	217	5,000							218	5,000
資金収支	219	358,000	222	44,000	225	44,000	228	44,550	231	490,550
月初資金残高	220	95,000	223	453,000	226	497,000	229	541,000	232	95,000
月末資金残高	221	453,000	224	497,000	227	541,000	230	585,550	233	585,550

通期実績資金収支
とみなす

書籍対応頁 P 123

資金 予算実績（12月末着地予想）比較資金収支

予算会計システム 第10期 通期予実比較_資金収支 単位 千円

科目	予算		着地見込＝実績		予実差異		原因	対応策
	通期累計		通期累計		通期累計		通期	通期
売上収入		523,050	31		32		略	略
税金等支出		5,450	33		34		略	略
資金収支		517,600	35		36		略	略
月初資金残高		96,900	37		38		略	略
月末資金残高		614,500	39		40		略	略

書籍の設例では12月末の着地予想_資金計画と翌2月末着地予想_資金計画がイコールと仮定している。
BS型資金科目である「繰越資金」については、
第3章の第11期の月次予算作成において、期首残高登録され、資金_予算元帳の前期繰越に転記される。

第2章 演習問題6

月次着地予想CFより、通期予実比較_CFの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 P 109

C F

12月末現在_着地予想CF

予算会計システム

第10期

着地予想区分（12月末現在）

CF着地予想元帳より自動転記

第5問より

単位

千円

科目	実績		見込		見込		見込		着地見込	
	4～12月		1月		2月		3月		通期累計	
税引前当期純利益	121	360,000	122	40,500	123	45,000	124	49,500	125	495,000
売上債権の増減額	126	△ 33,000	127	△ 550	128	△ 5,500	129	△ 9,900	130	△ 48,950
未払消費税等の増減額	131	31,000	132	4,050	133	4,500	134	4,950	135	44,500
営業活動によるC F	136	358,000	137	44,000	138	44,000	139	44,550	140	490,550
投資活動によるC F	0		0		0		0		0	
財務活動によるC F	0		0		0		0		0	
現金及び現金同等物の増減額	141	358,000	144	44,000	147	44,000	150	44,550	153	490,550
現金及び現金同等物の期首残高	142	95,000	145	453,000	148	497,000	151	541,000	154	95,000
現金及び現金同等物の期末残高	143	453,000	146	497,000	149	541,000	152	585,550	155	585,550

通期実績CFとみなす

書籍対応頁 P 120

C F

予算実績（12月末着地予想）比較CF

予算会計システム

第10期

通期予実比較CF

単位

千円

科目	予算		着地見込＝実績		予実差異		原因	対応策
	通期累計		通期累計		通期累計		通期	通期
税引前当期純利益		505,000	41		42		略	略
売上債権の増減額		△ 32,450	43		44		略	略
未払消費税等の増減額		45,050	45		46		略	略
営業活動によるC F		517,600	47		48		略	略
投資活動によるC F	0		0		0		略	略
財務活動によるC F	0		0		0		略	略
現金及び現金同等物の増減額		517,600	49		50		略	略
現金及び現金同等物の期首残高		96,900	51		52		略	略
現金及び現金同等物の期末残高		614,500	53		54		略	略